

日本共産党 和歌山市公議員

# ひめだ高宏ニムス

No. 750

07.1.9

## 新年おめでとうござります



私、ひめだ と ふじい 国会議員

昨年は、県議補選・知事選でみなさんにお世話になりました。今年も県議選、市議選、参院選と続きます。平和・くらしをまびやがす政治をがえ、命とくらしを守る政治実現をめざしてがんばります。どうぞよろしく

## 12月定例会市議会報告



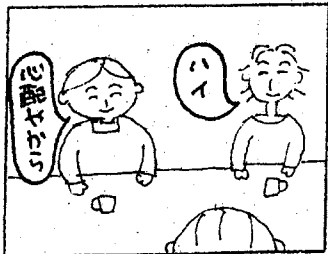
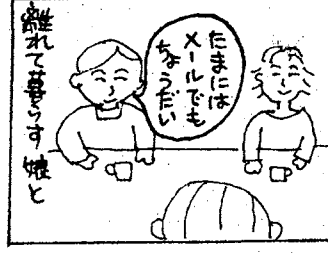
12月21日(木)12月定例会市議会が終わりました。日本共産党市会議員団は、今議会に提案された33件の議案のうち問題のある補正予算など6件に反対。採決に

先立つ反対討論は、私、ひめだが行いました。一般会計補正予算では、入湯税課税のための税総合オンラインシステム変更のための経費509万4千円。

和歌山県後期高齢者広域連合設立のための費用として2903万9千円と条例案は、75歳以上の高齢者(後期高齢者)と65~74歳の寝たきり認定を受けた高齢

村象施設は7施設で、経費の半分は滞納のためのリースであり過剰投資です。児童館と隣保館の時間外手当が大幅に増額。児童館は当初予算の45・52%増、隣保館は当初予算の37・03%増です。支所連絡所に比べ改善すべき指摘し、当時の助役も改善すると答弁があり、当初予算では大幅に減額していたもので、今回の補正で前年並みに戻すという無責任なやり方です。

## フリーの人々



いっせいで選挙勝利へ!!

1月21日(日)

午前9時30分~

**ふじい 健太郎**

後みつる

事務所開き

せみあこくたせし。

(住所) 中ノ島 2090

(TEL) 402-1622

午後からは2面のみより  
南佐津原の集いがあります

こんにちは

県公議員の

**ふじい 健太郎**

です。

(その179)

新年のごあいさつを申し上げます。今年も4月には県議会、和歌山市議会の選挙が、7月には参議院選挙が行われます。安倍首相は憲法改正をめぐり、軍隊を正式に持ち海外での戦争に道を開くことをねらっています。また、同時に大企業への減税をすすめて国民には消費税増税をおしつけようともしています。社会保障制度も改悪にたく改悪です。増税と福祉切り捨てる道は戦争への道

私たちが子孫の未来にかかわる問題でもあり責任は重大です。渾身の力を出し切、てなんとしでも選挙を勝ち抜く決意です。皆様のお力添えを心からお願いたします。



ふじい 健太郎 国会議員

者だけを被保険者とする独立した医療保険制度を作ろうとするものです。後期高齢者の医療費が増えれば保険料があがる制度であり、保険料の年金天引きや滞納者への資格証明書発行など高齢者の命と健康に重大な影響があるため反対です。

07年度と08年度の間、学校給食費・共同調理場の調理・洗浄・配送を民間委託するための経費9320万4千円が計上されました。

国の保健体育審議会が07年に出した答申では、児童生徒の実態や地域の実情に応じた豊かできめ細かな食事の提供が必用として、共同調理場から単独校調理場への移行を提案しています。学校給食は教育の一環として公務労働で担うべきであり民間委託には反対です。

水道事業で、料金徴収の窓口業務を民間委託化する事について、公的責任を果たすという点で問題。

組織「改正」として局制の導入と部の次長廃止が提案されました。政策や施策を全庁体制で柔軟に対応するとか縦割り行政の解消を理由にしていますが、新しい事務を規定するわけでもなく、今ある部のいくつかの組み合わせを変えるだけです。組織改正には、より積極的な目的意識と何よりも職員知恵を結集する事が必要ですが、そうした取り組みもありません。局

# こんには

## 日本共産党



新年のめどとついでに  
ます。

安倍首相は年頭の会見で、改憲を夏の参議院選挙の争点にしたいとのべました。

私は、この首相の姿勢をチャンスにとらえたいと思います。首相が憲法9条を変えたいのなら、こちら9条はもとより憲法のすべてを守り実行するという日本共産党綱領を大いに語り、選挙で前進したい。

憲法学習会や戦身体験を語る会などの多彩な活動で国民との対話をすすめてい

る「9条の会」は全国で563の、和歌山で69の昨年11月発表)に前進しています。

9条を壊さうというたくらみは、まびしい国民の批判を免れません。



くにしげ 孝明  
(参議院選挙区  
予定候補)

県会議員・市会議員・参議院議員  
選挙の勝利をめむして

日本共産党 和歌山市南後援会

## 新春のつどい

挨拶： 藤井健太郎県会議員  
 姫田 高宏市会議員  
—各地のとりのくみの交流—

楽しいマジック 森 教二さん  
みんなで歌おう 由井耀子さん

1月21日(日) 午後2時～

紀三井寺  
地場産業振興センター

主催  
日本共産党和歌山市南後援会  
選挙区 津野 444-3150  
 姫田 446-2195

## 肝心患者の救済求め意見書可決

全会派の共同提案で「肝心問題の早期全面解決とウイリス性肝炎患者の早期救済を求める意見書案」を提出。可決しました。これは輸血や血液製剤、集団予防接種における不適切によりC型・B型肝炎患者の救済のため国において、後中

制導入のための費用は2千万円ということですが、ムダ使いになりそうです。

職員の退職手当に新たな調整額を規定する条例「改正」は、勤務年数による退職手当に加えて、退職する

までの直前5年間について役職に応じ、部員は5万円、課長は47万000円など段階の格差をつけようというもので、国のやり方を踏襲したということですが、不必要なものです。

の訴訟を打ちに終了し、控訴を撤回することを求めるものです。

「道路特定財源制度の堅持を求める意見書案」には、日本共産党市議員を代表して大坪圭馬議員が、地才道の整備は一般財源をまわすべきと反対論をしました。